

石川県原子力環境安全管理協議会 議事録

日 時：令和6年10月11日（金）13時30分～14時25分

場 所：石川県庁 議会庁舎1階 大会議室

事務局
(13:30)

定刻となりましたので、ただいまから、石川県原子力環境安全管理協議会を開催いたします。

開会にあたりまして、委員の出席数をご報告いたします。協議会委員27名のところ、ただいま23名のご出席をいただいております。協議会規程により、定足数に達しておりますことをご報告申し上げます。

それでは、議事に入ります前に、徳田副知事からご挨拶を申し上げます。

副知事

皆様お疲れ様です。皆様方におかれましては、本協議会にご出席をいただきありがとうございます。

ご案内のとおり能登の方では、9月21日に線状降水帯が発生し、輪島市、珠洲市、能登町に県内で初めて大雨特別警報が発表されるなど、記録的な大雨となりました。この豪雨により14名の尊い命が失われ、重軽傷者47名、今なお1名の方が安否不明となっております。また、多くの河川の氾濫により住宅の浸水被害、電気水道、通信などのインフラが寸断するなどの甚大な被害が発生し、ピークでは115ヶ所が孤立状態となりました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われた皆様に対して、心からお見舞いを申し上げます次第であります。

令和6年の元旦の地震からわずか9ヶ月も経たない中で、こうした豪雨災害はまさに二重災害であります。県では、国や市町と連携し、国に対しては、二重災害の状況を踏まえた能登半島地震並みの支援措置を要請し、災害対応に当たっているところであります。

さて志賀原子力発電所につきましては、今回の豪雨での被害は報告はなされておられません。また、現在、原子力規制委員会の新規制基準への適合性に関する審査会合におきまして、敷地周辺断層の活動性に関する審査が行われているところであります。

規制委員会には今回の地震による影響をしっかりと検証いただくとともに、科学的な根拠に基づき厳格な審査を行っていただき、地元住民、そして国民の理解と納得が得られますようしっかりと説明責任を果たしていただきたいと考えてございます。

原子力発電所は安全確保が大前提であります。北陸電力株式会社には今後ともより一層の安全対策の取り組みを強く求めてまいります。

本日は北陸電力から3月及び7月の協議会で説明がありました志賀原子力発電所の変圧器の油漏れなどに対して、その後の対応

事務局	<p>状況についてご説明をいただくことといたしております。</p> <p>また定例の志賀原子力発電所の運転状況、周辺環境放射線監視結果、温排水影響調査結果の四半期報告及び年報についてのご審議をいただくこととしております。</p> <p>委員の皆様方には忌憚のないご意見、ご発言を賜りますようよろしくお願い申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。本日はよろしく申し上げます。</p> <p>それでは協議会規程により議長は会長が務めることとなっておりますので、これからの議事進行は徳田会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いたします。</p>
議長	<p>それでは議事に入らせていただきます。最初に議題（１）の志賀原子力発電所の運転状況につきまして、北陸電力の方からご報告をお願いいたします。</p>
北陸電力	<ul style="list-style-type: none"> ・「No.1-1 志賀原子力発電所運転状況等四半期報告（令和６年度第１四半期）」を用いて説明 ・「No.1-2 志賀原子力発電所運転状況等報告（前回協議会以降）」を用いて説明
議長 (13:49)	<p>はい、どうもありがとうございました。以上のご説明につきまして、ご質問等ございましたら、ご発言をいただきたいと思いません。</p>
委員	<p>説明していただいたことについては特に質問はないんですが、線状降水帯が奥能登で発生したと、それは志賀原発の上で発生するのかどうか、そういう気候があるのかどうか、私はわかりませんが、万一そういうことになった場合に備えての何か対策というのは既に考えておられるのでしょうか。</p>
北陸電力	<p>はい、ご質問ありがとうございます。先日の能登半島の方での大雨ですが、志賀原子力発電所の方では、トラブル等発生はしてございません。</p> <p>また、志賀原子力発電所では、大雨の際には体制を組み、必要なパトロール等を実施し、何かございましたらすぐに対応できるという体制を組んでおります。そういった形で対応ができるものというふうに考えております。</p>
北陸電力	<p>すいません。若干補足いたします。当時の輪島の雨量は１時間で120ミリ程度でございました。従来は70か80ぐらいでしたので相当増えてます。かたや志賀原子力発電所の側溝等については日本全国の最大値等を踏まえまして140ミリまでの水が流れても、主幹線の水がはけるようになっています。ただ、枝葉のところは</p>

<p>委員 議長 委員</p>	<p>ちゃんと流れるかっていうのは、ちょっと今回の降雨の影響を踏まえて、一度評価をしておこうというふうに考えております。いずれにしても同様の集中的な降雨があっても、発電所の敷地の水があふれ出ることがないように、我々としてもしっかり対応してまいり所存でございます。</p> <p>よろしく申し上げます。</p> <p>他ございますか。はいどうぞ。</p> <p>今回の地震の影響ということも非常に綺麗にうまく取りまとめられて、非常に結構だと思います。</p> <p>これは何かホームページ、その他で、全部じゃないんですが、これだけのことがあってこれに対する対応をしたということは何らかの方法で広報されると、県民の方も非常にご安心されると思いますし、あるいは電事連とかそういうところにこの一部のものを挙げてもらって、あれだけ大きな地震があったけれど大きな損傷がなかったと、安全性に問題なかったということ、これは他の原子力の立地自治体の皆さんにとっても非常に関心のあるところですから、これはそれぞれの部署のご判断にもよるかと思いますが、電事連などを通して全国にも発信されたらいいんじゃないかというふうに思います。これ感想です。よろしく申し上げます。</p>
<p>北陸電力</p>	<p>はい、先生どうもありがとうございます。この取りまとめの内容は当社のホームページに掲載しております、随時最新化を図っております。</p> <p>それから、電事連、ATENAというのが事業者の組織としてございます。こちらの方に我々の今回の対応についてご報告をして、それから他社への展開があるかないかというようなことを検討いたしましたして、7月か8月に電事連の社長会の方で確認をいただいて、各事業者、我々の今回の能登半島地震の影響について反映すべきところは反映していただいているところです。</p> <p>それから今回の地震というのは、リスクみたいなことについては我々なりに検討して原子力学会の方にも報告をして、地震によって受けた影響についても、広く皆様にお知らせして必要な反映をしていただいております。今後引き続き新しい知見がありましたら、そのようなところで皆さんにお示しをしていきたいと思っております。ありがとうございます。</p>
<p>議長</p>	<p>はい、他にございますでしょうか。他にないようであれば次の議題に移らせていただきます。</p> <p>議題（2）から（5）につきまして、一括してご審議いただきたいと思っております。議題（2）の志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書令和5年度年報（案）、議題（3）の同報告書令和6年度第1報（案）、議題（4）にあります志賀原子力発電所</p>

	<p>温排水影響調査結果報告書令和5年度第4報(案)及び議題(5)の同報告書令和5年度年報(案)について、事務局から説明をいただきたいと思います。</p> <p>なお、これらの報告書(案)につきましては、8月26日に開催されました環境放射線測定技術委員会及び温排水影響検討委員会におきまして、専門的な見地からの検討を経たものであることを念のため申し上げます。よろしく申し上げます。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・「No.2志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書(案)(令和5年度年報)(石川県)」を用いて説明 ・「No.3志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書(案)(令和6年度第1報)(石川県)」を用いて説明 ・「No.4志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書(案)(令和5年度第4報)(冬季)(石川県)」を用いて説明 ・「No.5志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書(案)(令和5年度年報)(石川県)」を用いて説明
議長 (14:13)	<p>以上の説明につきまして、ご質問等がございましたら、ご発言いただければと思います。はい、どうぞ。</p>
委員	<p>詳細な説明ありがとうございます。令和5年度の環境放射線監視結果ですが、令和5年度になりますから地震の起きた令和6年1月はこれは令和5年度になりますね。地震の後、志賀原子力発電所の北陸電力のモニタリングポストは全てデータ送っていた。ただ周辺の、特に県とかそういうところのモニタリングポストが一部データを送って来なくなったということを知っています。この結果だと1月のところも連続してデータが綺麗に取れているんですね。ということは、地震直後はデータを伝送できなくなっただけで、全てのモニタリングポストは異常なく動いていたので、そこに記録されたデータを全て吐き出して、こういうふうに綺麗なデータが得られているということによろしいのでしょうか。</p>
保環セ	<p>保健環境センターです。お答えします。おっしゃる通りでして、地震発生当時は通信回線断、あるいは停電等によるデータのリアルタイムな送信は行われていなかったんですが、測定自体は正常に行われておりました。それについては全局現地で確認しております。データについても回線復旧後、自動でデータ収集を始めまして、データの穴埋めをしていったということになっております。</p>
議長	<p>他にございますか。ございませんでしょうか。それではないようでございますので、今ほど説明をいただきました議題(2)から議題(5)につきましては、当協議会として承認することとさせていただきます。</p>

<p>規制事務所</p>	<p>それでは次に移りたいと思います。その他の「原子力発電所に対する原子力規制検討結果報告等について」、志賀原子力規制事務所からご説明お願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「No. 6 志賀原子力発電所に対する原子力規制検査結果等の概要（令和6年度第1四半期）」を用いて説明
<p>議長 (14:23)</p>	<p>ありがとうございました。以上の説明につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。よろしゅうございますか。他、何かございますか。大丈夫でしょうか。それでは特にご発言、ご質問等ないようですので、本日予定しております議題の審議を終了させていただきますので、事務局の方から報告をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>お手元に資料No.7として配付しておりますのは、7月29日に開催しました前回の協議会の議事概要であります。これにつきましては、委員の皆様方に内容のご確認をいただいたものであり、現在、ホームページ上に公開しております。また、前回の本協議会におきまして、ペーパーレス化・デジタル化の観点から、「報告書の印刷をやめ、ホームページ上でデータを公表する」ことについて説明しております。これにつきましては、委員の皆様からご意見をお伺いしておりましたが、ご意見・ご要望等、特にございませんでしたので、ご報告させていただきます。以上でございます。</p>
<p>議長 (14:25)</p>	<p>それでは以上で、本日の協議会を終わらせていただきます。長時間ありがとうございました。</p>